

# 高齢者の現状について

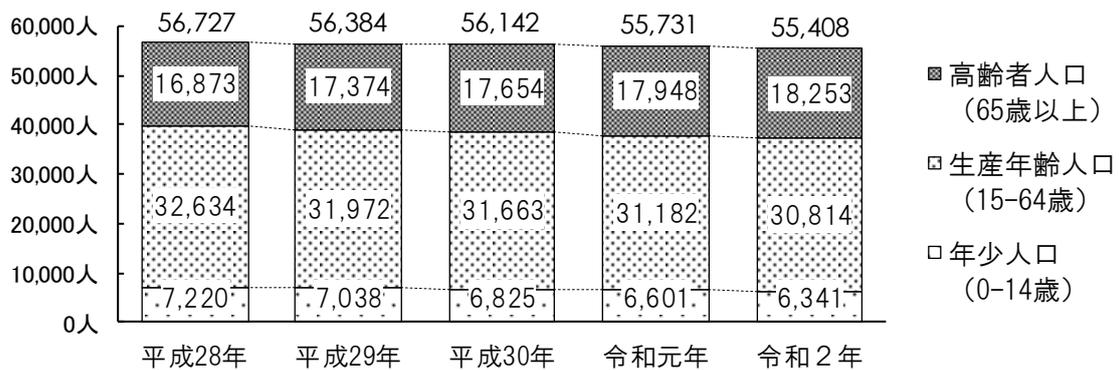
## 1 人口の推移

本市の総人口は年々減少しており、令和2年には55,408人となっています。年齢3区分で見ると、65歳以上の高齢者人口は増加傾向にあり、令和2年の高齢者人口は18,253人で、平成29年以降は年間約300人ずつ増加しています。

一方、年少人口と生産年齢人口は減少しており、令和2年の年少人口は6,341人、生産年齢人口は30,814人となっています。

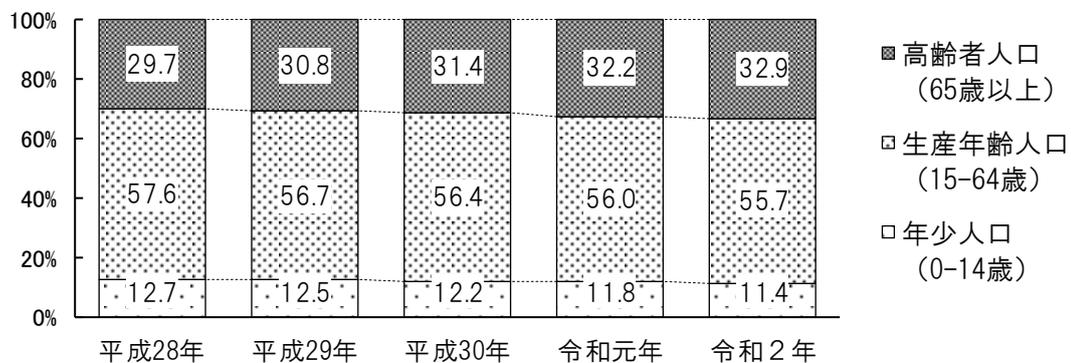
本市においても少子高齢化は進行しており、人口構成比をみると、令和2年の総人口に占める高齢者人口の割合（高齢化率）は32.9%となっています。

### ■ 人口の推移



資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

### ■ 人口構成比の推移



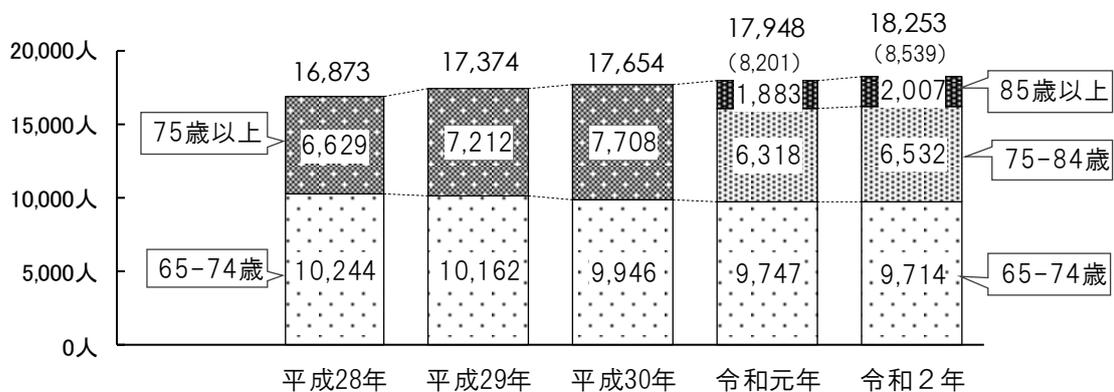
資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

## 2 高齢者人口の推移

本市の高齢者人口は増加傾向にあり、平成29年に17,000人を、3年後の令和2年には18,000人を超えました。

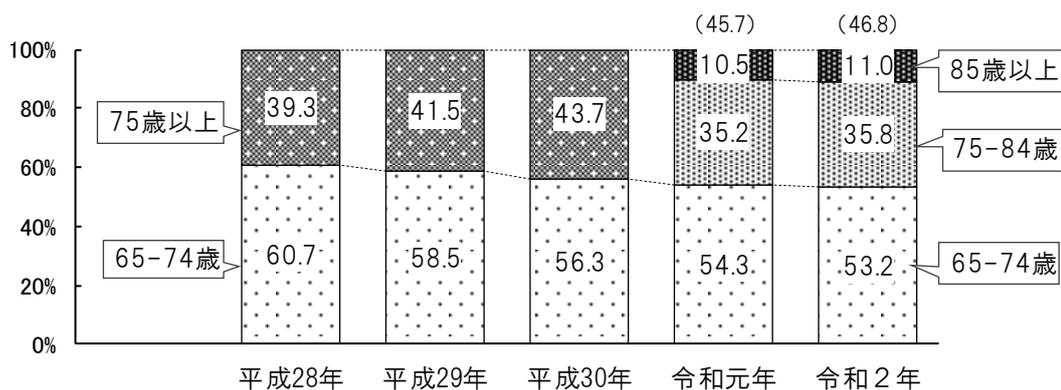
高齢者人口の内訳をみると、65歳以上75歳未満の高齢者（前期高齢者）は年々減少していますが、75歳以上の高齢者（後期高齢者）は増加しています。75歳以上の高齢者は、平成28年から令和2年までの4年間に1,910人増加し、高齢者人口の46.8%を占めています。

### ■ 高齢者人口の推移



資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

### ■ 高齢者人口構成比の推移



資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

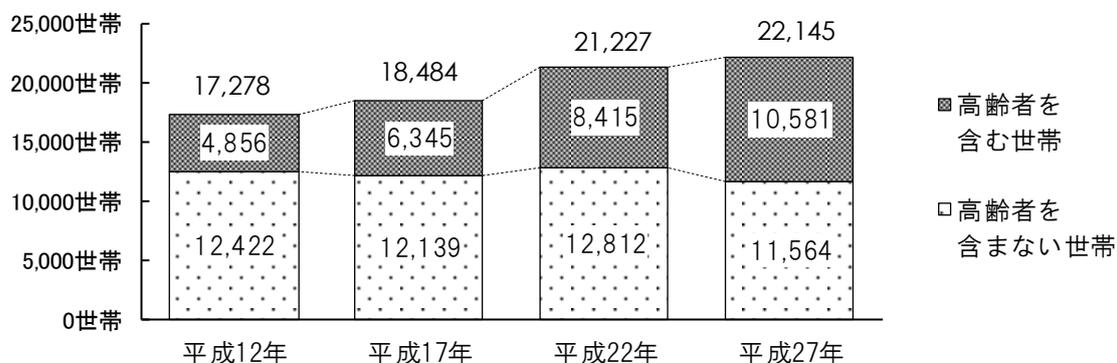
### 3 世帯数の推移

本市の世帯数の推移をみると、総世帯数は年々増加しており、平成12年の17,278世帯から平成27年には22,145世帯となり、4,867世帯増加しています。

高齢者を含まない世帯は増減を繰り返してますが、高齢者を含む世帯は増加傾向が続いており、平成27年は10,581世帯となりました。

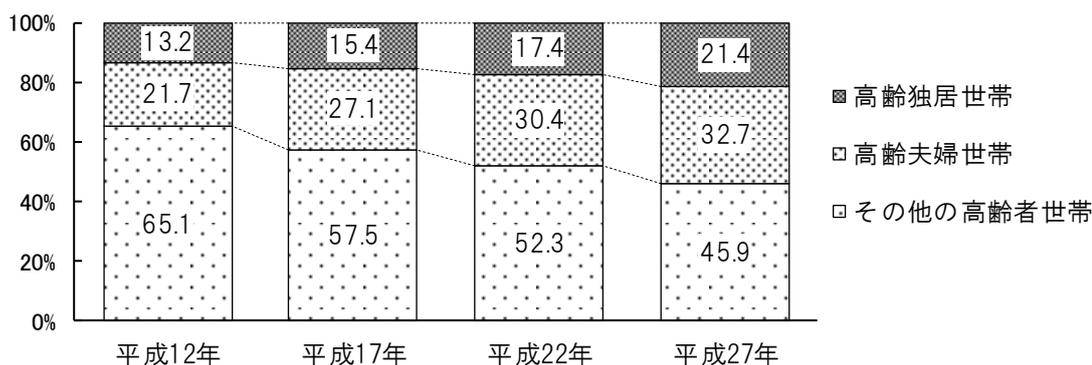
高齢者を含む世帯の構成比をみると、高齢独居世帯と高齢夫婦世帯が増加しており、平成27年には高齢者世帯の半数以上を占めています。

#### ■ 世帯数の推移



資料：国勢調査

#### ■ 高齢者を含む世帯の構成比の推移



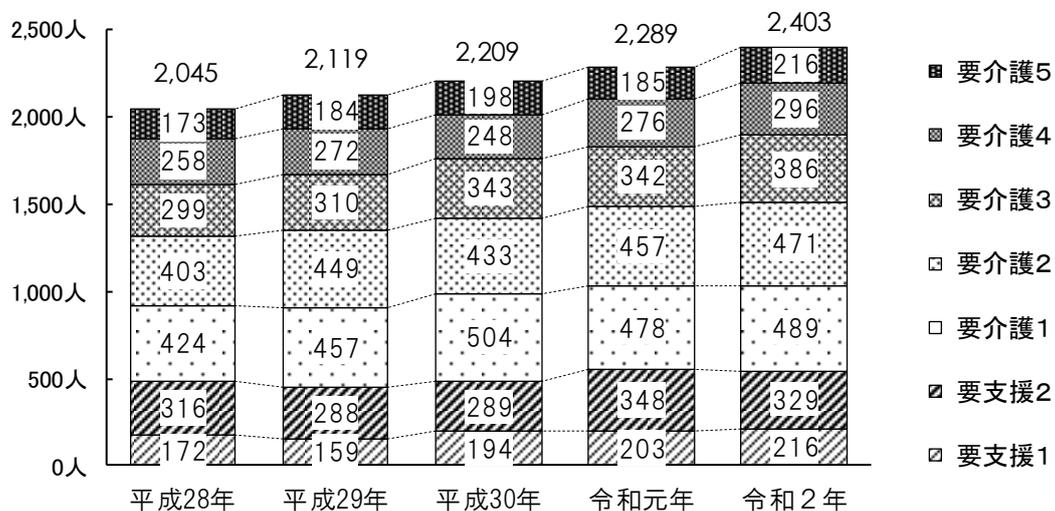
資料：国勢調査

## 4 要介護・要支援認定者数の推移

本市の65歳以上の要介護・要支援認定者数は年々増加しており、概ねすべての介護度で増加傾向となっています。

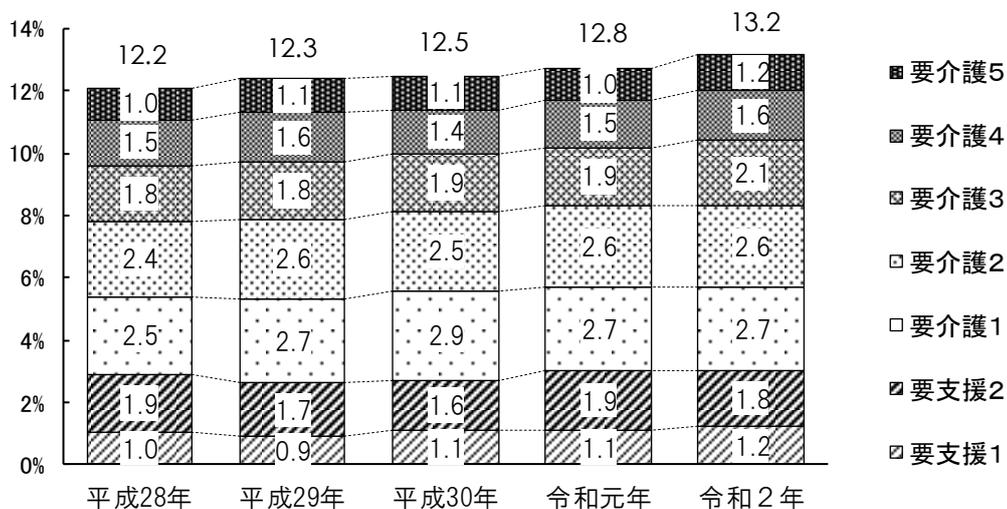
要介護・要支援認定率の推移をみると、緩やかな増加傾向となっており、令和2年は13.2%となっています。介護度別にみると、要介護1と要介護2の占める割合が高い傾向が続いています。また、要介護3以上の割合はゆるやかに増加傾向となっています。

■ 要介護・要支援認定者数の推移（65歳以上）



資料：介護保険事業状況報告 9月月報

■ 要介護・要支援認定率の推移（65歳以上）



資料：介護保険事業状況報告 9月月報